

御 挨拶

つくば音楽団体交流協議会
会長 板東 與實 (ばんどう ともざね)

2016年のムジカフェスタ・ディ・つくばの開催を、ここに集った皆様方と喜び合いたいと思います。昨年9月10日に発生した東日本豪雨によって鬼怒川の堤防が決壊し、甚大な水災被害を受けた常総市。ムジカフェスタに集う仲間たちもこの災害による被害を受けた方々がおられました。幾多の困難を乗り越え参加された団体に敬意を表します。まだ復興のさなかと思いますし、いち早く支援行動を行った団体もあると聞き、音楽活動からの連帯が広まることを願ってやみません。

ムジカフェスタは1994年5月に第1回 ムジカフェスタ・ディ・つくば を竜ヶ崎文化会館で開催し、その後、6つの地区で持ち回りに実行委員会形式で開催してきています。ムジカフェスタでは互いの演奏を聴き合うことを大切にしており、“自分達で運営する自分達の音楽会”を実践しています。

今回の開催にあたり、実行委員会のご努力に感謝とお礼を申し上げます。また、出演者の皆様には、ムジカフェスタの伝統である、楽しく歌う、聴きあう、を心に素晴らしい演奏を期待したいと思います。聴衆の皆様のご来場ありがとうございます。今日一日が、歌う喜びに満ちあふれ、良い演奏を聴くことができたと感じられるように！

ムジカフェスタ・ディ・つくば 2016
実行委員長 五十嵐 滋 (筑波大学名誉教授)

皆様こんにちは 本日はムジカフェスタ・ディ・つくばによろしくお出で下さいました。例年通り、風薫る五月の一日を茨城県南の音楽団体と共にご堪能ください。

今年は、新しいソロフェスタのシリーズを別にして、ムジカフェスタとしては第23回、前身の学園都市音楽会から通算すると第73回になりますが、幸い35団体という多数のご出場と、実行委員に適材が集まられたことにより、充実していることは勿論として、魅力あるプログラムを作ることができたと思います。

朝 (Aブロック) の全体合唱では、当ムジカフェスタ十周年の記念公募作品だった「一つのメロディ」を歌っていただきます。午後 (Bブロック) は快く招待に応じてくださったつくばみらい少年少女合唱団、フィナーレ (Cブロック) では災害から力強く立ち上がった水海道混声コーラスとご一緒に、それぞれお馴染みの曲を歌ってください。このフィナーレには、やはり部活の再開に向けて努力しておられる水海道第一高等学校吹奏楽部の何人かの生徒さんが金管で加わられます。

さらに今年は、何年ぶりかで、終演後ホワイエで出演団体の交流パーティを行うことにいたしました。それにもサプライズとして特別演奏を用意しておりますから、是非お立ち寄りください。

最後に、実行委員のお名前を記し、謝意を表します。

石井由美子 (アルコバレーノ)、犬塚洋子 (つくば古典音楽合唱団)、木下美智子 (フロイデコールつくば)、国谷〇〇 (同左)、佃 栄吉 (混声合唱ソラーレ)、中尾征三 (産総研音楽倶楽部合唱団)、林 由紀子 (アルコバレーノ) [50音順・敬称略]

ムジカフェスタ・ディ・つくば <http://www.musicafesta.com/>